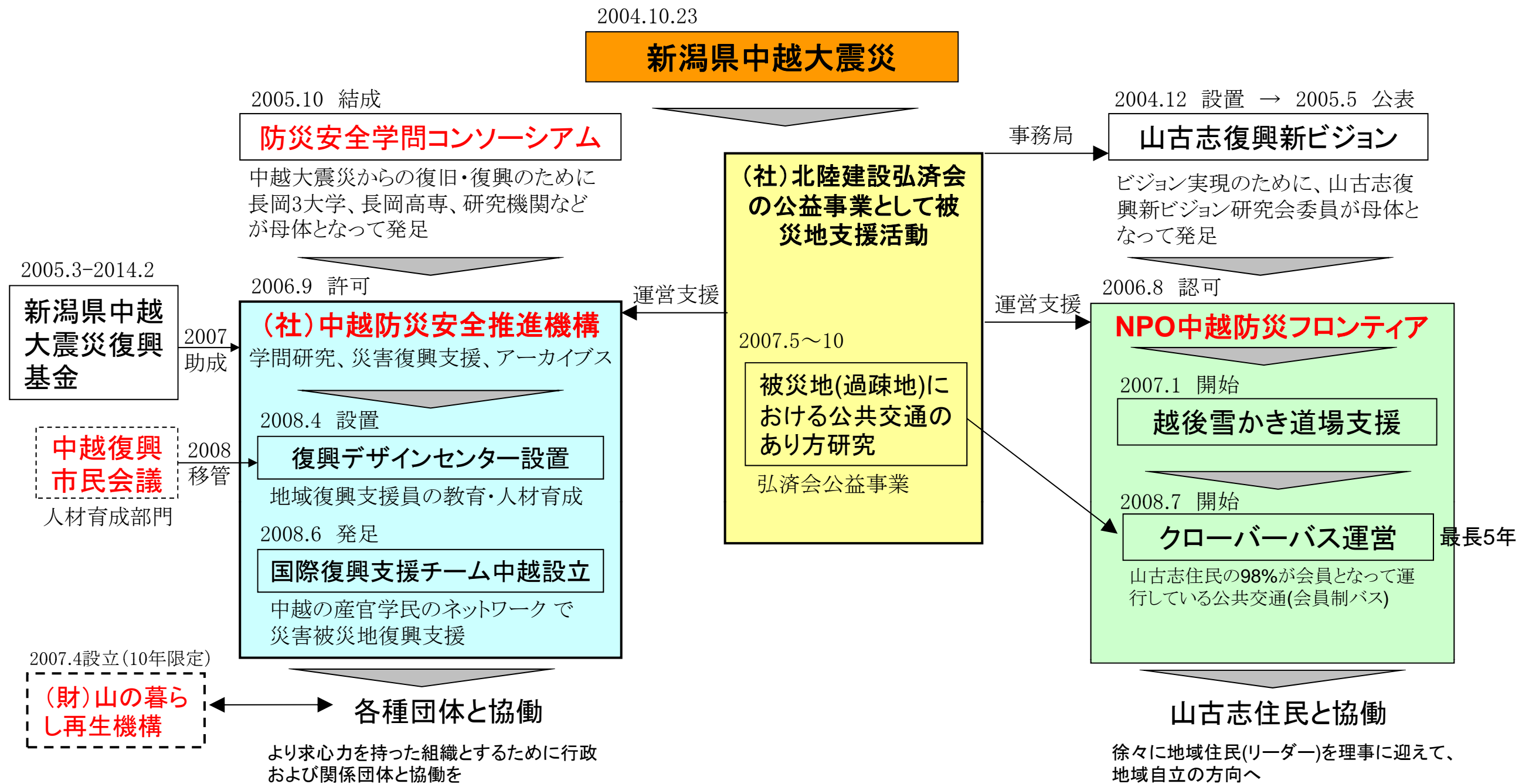


社団法人 中越防災安全推進機構 / NPO法人 中越防災フロンティア



【社団法人 中越防災安全推進機構】

理事長 伊藤 滋 (東京大学名誉教授)

副理事長 泉田 裕彦 (新潟県知事) / 森 民夫 (長岡市長)

理事 長岡技術科学大学学長・長岡造形大学学長・長岡大学学長・長岡高等工業専門学校長・長岡商工会議所会頭・独立行政法人 防災科学研究所 雪氷科学センター長・北陸建設弘済会理事長 他

相談役 河田 恵昭 (関西大学教授) 室崎 益輝 (関西学院大学教授)

【NPO法人 中越防災フロンティア】

理事長 丸井 英明 (新潟大学災害・復興科学研究所長)

副理事長 青木 勝 (元長岡市山古志支所長)

理事 新潟大学名誉教授・長岡技術科学大学教授・山古志集落区長・社団法人北陸建設弘済会理事長・財団法人山の暮らし再生機構理事長・社団法人中越防災安全推進機構理事 他

顧問 木村 拓郎 (社団法人減災・復興支援機構理事長)

中越大震災からの中山間地域における復興支援のプロセス

2004.10.23

中越大震災復興ビジョン
(2014年の二つの記録)

2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014

新潟県中越大震災復興計画

【第1次】復旧段階 (滑走・離陸期) 「創造的復旧」

【第2次】再生段階(上昇期) 「活力に満ちた新たな持続可能性の獲得」

【第3次】発展段階 (快調飛行期) 「震災復興を超えた新しい日常の創出」

【住民の復興意識の醸成】
【「縮小均衡」状態の打開】

【集落の将来ビジョンづくりと実践】
【地域単位の連携意識の醸成】

【地域の将来ビジョンづくりと実践】
【地域経営の仕組みづくり】

依存的閉塞的な集落

足し算の支援

主体的開放的な集落

掛け算の支援

集落維持・活性化
・集落連携
・都市交流
・集落ビジネスなど

乗数の支援

地域経営(新たな公)
・持続的な住民主体の地域づくり
・地域ビジネス・新規ジョブの生み出し
・公的サービスの補完など

新しい日常

創発的な手法による支援・公務員参加型地域おこし 支援員・専門家・市町村との協働 国・県・市町村・全国の様々なネットワークとの協働

誇りを取り戻すプロセス

熟度判定

集落の合意形成プロセス

フォローアップ調査

地域の合意形成プロセス

【制度の隙間を補完】【集落の回復力促進】 【集落単位の自立促進】 【地域単位の自立促進】 ※地域・旧町村単位のエリア

個人対象事業

被災者住宅復興資金利子補給

集落対象事業

手作り田直し等支援

地域コミュニティ施設等再建支援(ハード)

地域コミュニティ再建(ソフト)

地域復興デザイン策定支援

地域復興デザイン先導事業支援

地域対象事業

メモリアル拠点整備施設・運営等支援

①地域経営支援

②地域連携推進(ビジネス)

独自財源(被災地ニーズを反映)

支援団体対象事業

復興支援ネットワーク

地域復興人材育成支援

地域復興支援員設置支援

【復興支援の模索】 【連携】 【発展】 【新たな支援体制の実験】 【新たな支援体制の仕組化・制度化】

集落支援の模索

集落再生支援チーム

地域復興交流会議

地域復興支援員研修会

地域復興デザイン策定発表会

市民協働条例・新しい公共・総合特区

メモリアル拠点整備・運営支援

地域経営支援・地域連携推進(ビジネス)

農村六起

外部人材の活用・定住促進(インターン・起業)

復興プロセス研究会

復興検証・新潟モデルの確立と波及

復興デザインセンター

①長岡アーカイブセンター(災害復興・中山間等地の支援)

②市民協働センター(NPO・コミュニティ等の支援)

中間支援組織とその活動

3極構造(パートナー型支援)

中越復興市民会議

復興デザインセンター

①長岡アーカイブセンター(災害復興・中山間等地の支援)

②市民協働センター(NPO・コミュニティ等の支援)